

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 5 部門第 1 区分

【発行日】平成 27 年 3 月 12 日 (2015.3.12)

【公開番号】特開 2015-21424 (P2015-21424A)

【公開日】平成 27 年 2 月 2 日 (2015.2.2)

【年通号数】公開・登録公報 2015-007

【出願番号】特願 2013-149664 (P2013-149664)

【国際特許分類】

F 0 1 N 1/02 (2006.01)

F 0 1 N 1/04 (2006.01)

【F I】

F 0 1 N 1/02 N

F 0 1 N 1/04 J

【手続補正書】

【提出日】平成 26 年 12 月 9 日 (2014.12.9)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 3

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 3】

しかし、上記構造のものは複雑で重量があり、しかも背圧が高くなるため特にエンジン高回転域での排気効率が悪化するという問題がある。そこで、消音器の入口から出口まで排気をほぼ直線的に通す通路を設け、通路の太さを変化させたり、グラスウール等の吸音材を設けることによって、構造の簡易化と軽量化、および背圧の低減を図った、いわゆるストレート排気式の消音器が提案されており、その一例が特許文献 1 に示されている。